

平成30年9月14日

各 位

会 社 名：ウインテスト株式会社  
(コード：6721 東証二部)  
代表者名：代表取締役社長 奈良 彰治  
問合せ先：専務取締役 樋口 真康  
(TEL：045-317-7888)

## 減損損失ならびに法人税等調整額（損）等の計上に関するお知らせ

当社は、平成30年7月期連結会計期間において、下記のとおり減損損失ならびに法人税等調整額を計上しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上について

半導体検査装置事業関連資産においては、営業活動から生じる損益が継続してマイナスで、今後も収益改善の可能性が低いと判断した資産は、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、リース資産についての減損損失3百万円等を含む4百万円を減損損失として特別損失に計上しました。

新エネルギー関連事業関連資産においては、連結子会社であるオランジュ株式会社に関するのれん及び事業用資産について、株式取得時に策定した計画を下回って推移していることから、今後の事業計画の見直しを行った結果、のれんについての減損損失64百万円及びリース資産についての減損損失7百万円等を含む71百万円を減損損失として特別損失に計上しました。

その結果、当社グループは減損損失76百万円を計上しました

#### 2. 法人税等調整額（損）の計上とその内容について

当社グループは将来の課税所得を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討しました結果、繰延税金資産を全額取り崩したことに伴う法人税等調整額15百万円を計上しました。

#### 3. 今後の見通し

上記の内容は、平成30年9月14日公表の「平成30年7月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

#### 4. 業績予想の開示について

当社は、業績予想の開示につきましては、これが可能となった時点で速やかに開示いたしますとしておりましたが、当連結会計年度が連結損益計算書等を含む初めての連結会計年度となることから、子会社の決算数値の確定に時間を要し、発表に至りませんでした。

当社グループとして連結決算次年度へ向けて決算体制を見直し整備し、次年度においては、このようなことが無いよう業績の予想が可能となった時点で速やかに発表いたします。

以上